

平成27年度総会を開催

平成27年5月9日(土)、午前10時から桐生自然観察の森で「平成27年度カッコソウ協議会総会」を開催しました。当日は、平成26年度事業報告、平成26年度収支決算報告、平成27年度事業計画(案)及び平成27年度収支予算(案)等の議案を審議し、すべての議案が承認されました。

なお、総会終了後は、自然観察の森園内にあるカッコソウ移植地で、カッコソウの生育状況などを視察しました。

カッコソウ花めぐり

カッコソウ移植地の花期情報や場所を1枚におさめた地図を500部作成し関係各所で配布しました。

カッコソウの移植地位置図は、初めて作成しましたが、意外にも反響が大きく、欲しいという方からの問い合わせが多くありました。来年は、更に充実したものを作成していきたいと考えています。



また、この時期にあわせ、4月12日、5月3〜6日には桐生自然観察の森で、また、4月19日から5月3日までの間はみどり市観光ガイドの会、小平サクラソウの会などが小平地区で観察会を開催し多くの方が参加しました。

春季パトロール実施結果

- 1) 実施日数:25日間(H26 36日間)
- 2) 参加団体数:6団体(H26 8団体)
- 3) 延べ参加者数:51名(H26 193人)
- 4) 登山者数:3,174人(重複有、H26 3,694人)
- 5) 啓発チラシ配布枚数:947枚(H26 1,001枚)
- 6) 登山者の傾向及び特記事項

- ・今年度は、開花時期が1〜2週間程度早かった。
- ・昨年同様、県外からの登山者が多い。
- ・例年にましてカッコソウを目的とした登山者が多く、コツナギ移植地のカッコソウを楽しんでいた。
- ・開花時期の問い合わせが大変多かった。(桐生市)
- ・駒形口からの登山者が多く、ツアーバスでの登山者も多く見られた。

「林道梅田小平線」開設に係る協議主体の継承について

桐生市梅田町とみどり市大間々町小平を結ぶ広域基幹林道「梅田小平線」開設に係る群馬県との協議主体を、当会会員である特定非営利活動法人鳴神の自然を守る会(以下、NPO鳴神)から本会事業運営部会が継承いたしました。

継承にあたっては、平成7年に取り交わした「広域基幹林道「梅田小平線」開設に関する合意書」に基づき協議を進めることとします。

今後は、会員の皆様の様々な知見をいただきながら、カッコソウへの影響が最小限となるよう協議を進めていきたいと考えています。

人工気象器導入

個体数が極端に減少している自生地については、個体(又は根)を採取し、早急に遺伝子の系統保存を実施する必要性が出てきています。そこで、桐生自然観察の森内に人工気象器を導入し、採取した貴重

な個体を安定した機械環境の中、管理しながら育成して行く予定です。また、育成にあたっては、リスクを分散させることを目的に、人工気象器以外での育成も検討していきます。個体の採取については、環境省および当会の先生方のご意見をいただきながら実施いたしたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

【これからの行事予定】

■森林環境教育事業「山の自然を学ぶ」

ぐんま緑の県民基金から補助（150,000円）を受けて開催する連続の講座・観察会です。第1回目は下の部分で紹介する鳴神山へのハイキングでした。2回目以降も次のとおり開催しますので、皆様のご参加、ご協力をお待ちしています。

地域の自然を学ぶ良い機会です。ぜひ、所属団体の皆さんへもご紹介をお願いします。

◎第2回観察会 森林と人々の暮らし

開催日：10月4日（日）午前9時～午後4時

初秋の鳴神山をハイキングしながら、NPO 鳴神のメンバーを中心に、鳴神山の登山道整備作業の体験や登山を楽しむためのマナーを学んでいただきま

す。

◎第3回観察会 森に暮らす動物たち

開催日：11月15日（日）午前10時～午後4時

南正人准教授（麻布大学）を講師にお招きします。野生動物学等が専門でありながら、長く民間企業でエコツーリズムを実践してきた先生から、森に暮らす動物たちの生活や行動についてわかりやすく解説していただきます。

◎第4回観察会 豊かな大地が森をつくる

開催日：12月13日（日）午前10時～午後4時

藤井光男氏（日本地質学会会員）を講師にお招きします。地域の山々はどうやってできたのか？地層などの観察ポイントを訪ね、そこからわかる自然の営みを学びます。

■根ぶせ講習会

当会会員の小平サクラソウの会が中心となり、昨年も実施いたしました「根ぶせ講習会」を今年も開催いたします。

日程等が正式に決まり次第お知らせします。ぜひ、ご参加ください。

～森林環境教育事業「山の自然を学ぶ」～

第1回観察会 豊かな森林環境が育む植物たち

森林環境教育事業の第1回目は、カッコソウのふるさと鳴神山に行き、春の花や森林の自然、もちろんカッコソウにもふれてきました。少し風は強かったのですが、天気はとても良く、参加者の皆さんには、楽しんでいただけたようです。

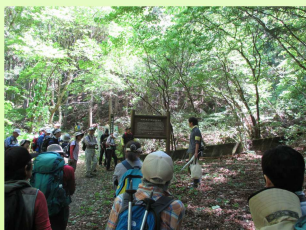
期日：平成27年5月10日（日）9時～16時

参加者：22名（2班編成）

コース：自然観察の森駐車場＝（バス移動）

⇒駒形登山口⇒神社下⇒鳴神山 山頂⇒こつなぎ移植地⇒赤芝登山口＝（バス移動）⇒観察の森駐車場

案内人：二渡忠氏（NPO法人鳴神の自然を守る会）・・・昔の鳴神山と今の鳴神山、移植地での話等
大谷雅人（森林総合研究所）、寺内優美子（桐生自然観察の森）・・・植物の解説等



駒形登山口



神社下でのお話



こつなぎ移植地



鳴神山頂